

特集2

あの不ぐあいもこのトラブルも、実は防げたはずだった



チーム設計のトラブルを防止する 構成管理

機器や部品、ソフトウェアなどの製品を開発する際に、その製品を構成する要素に関する情報（設計データ、プログラムなど）を体系的に管理することを「構成管理」と呼びます。構成管理をおろそかにしていると、設計や製造の過程で思わぬまちがいが起りやすくなります。構成管理は、製品に不ぐあいが発生した場合の対処や原因究明、開発した資産の再利用に必須の手法です。しかし、構成管理をきちんと行っていない開発プロジェクトでは、多くの不ぐあいやトラブルに直面しても、それが構成管理を行っていないことに起因しているとは気がつかないようです。特集2では、コストとメリットのバランスを考えながら構成管理をどのように導入し、活用すればよいのかを解説します。それぞれの開発現場に合った構成管理を実践していただければと思います。



デバイスの記事



システムの記事



ボードの記事



ビギナーズ

第1章

コストとメリットを考えて構成管理を実践する

—最初は小さな一步から始めよう

山崎辰雄、SESSAMEの仙人

第2章

失敗しない構成管理ツールの導入法

—目的を持ってツールを活用しよう

田中友子

Appendix

構成管理ツールが使われない五つの理由

大楠寅彦